

関空島

WEATHER REPORT

8月号
2023年

ご利用の前に
かんくうじまウエザーレポート
関空島 WEATHER REPORTの内容には、航空気象で利用する用語や、観測で使用する機器及びその設置場所等の略語がでできます。これらの解説を巻末に掲載していますので適宜ご利用ください。

関空島の7月の気象

天気概況

期間の前半は、梅雨前線の影響で雨の降る日が多くなりましたが、期間の後半は、高気圧に覆われて晴れの日が多くなりました。

7月10日は、発達した対流雲が通過したため、日最大風速が西北西の風43ktで、日最大瞬間風速が西北西の風56ktを観測しました。日最大風速は、7月としては最近20年間で1位となりました。その他、月降水量は68.0mm（平年値168.1mmの約40%）となり7月の少ない方から4位を更新しました。

上旬：梅雨前線や湿った空気の影響で雨の降る日が多くなりましたが、高気圧に覆われて晴れの日もありました。

中旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、梅雨前線や湿った空気の影響で雨の降る日もありました。

下旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなりました。

なお、近畿地方は20日ごろに梅雨明けしたと見られ、平年より1日遅く、昨年より3日早い梅雨明けとなりました。（梅雨の時期は、後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討が行われ、その結果変更となる場合があります。）

特徴的な日

1日から2日にかけては梅雨前線の影響で雨が降り、1日はRVRが800mまで、VISが300mまで悪化し、CIGが200ftまで低下しました。

4日は湿った空気の影響でCIGが1100ftまで低下しました。

5日は湿った空気や前線の影響で雨が降り、VISが3000mまで悪化し、CIGが800ftまで低下しました。

9日は太平洋高気圧の縁辺を回って流入する湿った空気の影響で雨が降り、VISが2000mまで悪化し、CIGが100ftまで低下しました。

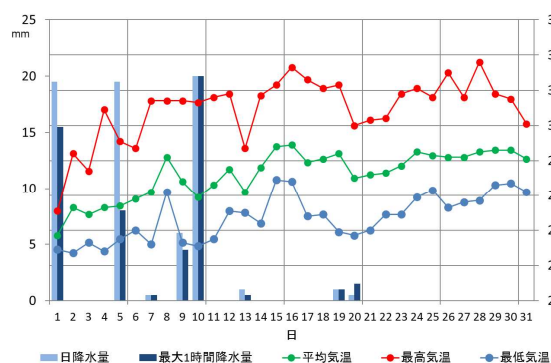
10日は太平洋高気圧の縁辺を回って流入する湿った空気の影響で大気の状態が不安定となったため雷雨となり、RVRが550mまで、VISが200mまで悪化しました。また、最大風速43ktの西北西の風、最大瞬間風速56ktの西北西の風を観測しました。

12日と13日は太平洋高気圧の縁辺を回って流入する湿った空気の影響で大気の状態が不安定となったため雷雨となりました。

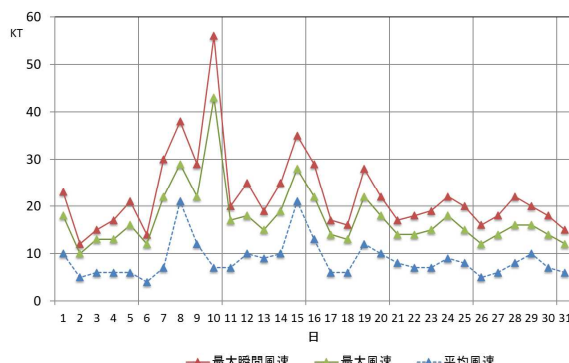
19日から20日にかけては梅雨前線の影響で雨が降り、19日はVISが2700mまで悪化し、CIGが1100ftまで低下しました。

27日と28日は強い日射の影響で大気の状態が不安定となり雷を観測しました。

《気温》月平均気温は27.2℃（平年26.6℃、7月の高い方から6位を更新）でした。日最高気温は、28日が最も高く33.6℃を観測しました。日最低気温は、2日が最も低く22.7℃を観測しました（第1図）。



第1図 2023年7月の日別気温・降水量

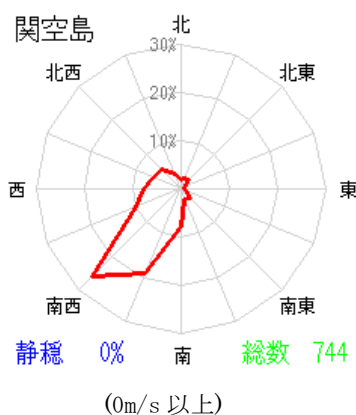


第2図 2023年7月の日別風速

《降水量》月降水量は68.0mm（平年168.1mm、7月の少ない方から4位を更新）でした。日降水量の最大は10日に20.0mmを観測しました。1時間降水量の最大は10日に20.0mmを観測しました（第1図）。10分間降水量の最大は10日に14.0mm（通年の7位を更新、7月の4位を更新）を観測しました。

《風》日最大風速が15kt以上の日数が19日、そのうち20kt以上の日数が7日でした。日最大風速の最大は10日の西北西の風43kt（7月の1位を更新）、日最大瞬間風速の最大は10日の西北西の風56kt（7月の3位を更新）でした（第2図）。

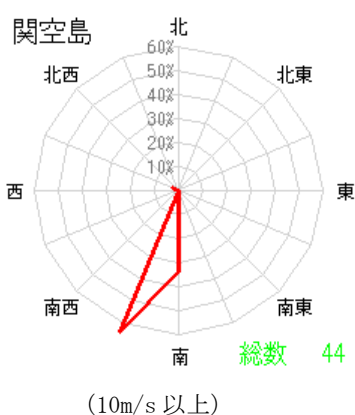
《風配図》10分間平均風向風速を1時間毎に風向及び風速別で集計し、各方位の頻度を表した図です。月全体では南西の風が多くなっています（第3図）。風速階級別では、5m/s以上（約10kt以上）は南南西および南西、10m/s以上（約20kt以上）は南南西の風を多く観測しています（第4図）。



第3図 7月の風配図



第4図 7月の風速階級別風配図



〈極値・順位値の更新〉7月の極値と順位値の更新状況を第1表に、通年の順位値の更新状況を第2表に示します。表において、橙色のセルが今月の順位値を更新した記録です。桃色のセルが通年の順位値を更新した記録です。

第1表 関空島の7月の極値

| 要素名／順位 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 6位 | 7位 | 8位 | 9位 | 10位 |
|---------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|------------------------|-------------------------|----------------------|-------------------------|
| 日最大10分間降水量 (mm) | 17.5 (2013/7/6) | 16.5 (2012/7/7) | 15 (2010/7/13) | 14 (2023/7/10) | 14 (2009/7/19) | 13.5 (2019/7/23) | 11.5 (2009/7/1) | 11 (2010/7/14) | 10.5 (2016/7/9) | 10 (2023/7/1) |
| 月降水量の少ない方から (mm) | 41 (2004/7) | 54.5 (2008/7) | 60 (2013/7) | 68 (2023/7) | 78.5 (2017/7) | 87 (2022/7) | 87 (2016/7) | 90 (2014/7) | 123.5 (2021/7) | 128 (2003/7) |
| 月平均気温の高い方から (°C) | 28.6 (2004/7) | 28.1 (2018/7) | 27.7 (2017/7) | 27.6 (2008/7) | 27.3 (2013/7) | 27.2 (2023/7) | 27.1 (2016/7) | 27 (2022/7) | 26.9 (2014/7) | 26.8 (2010/7) |
| 日最大風速・風向 (m/s) | 22.0 西北西 (2023/7/10) | 21.8 西南西 (2020/7/8) | 21.7 南 (2020/7/4) | 19.4 南南西 (2015/7/1) | 19.2 南南西 (2020/7/6) | 19.1 南南西 (2010/7/12) | 19 南南西 (2003/7/3) | 18.5 南南西 (2018/7/4) | 18 北東 (2004/7/31) | 17.5 西南西 (2018/7/29) |
| 日最大瞬間風速・風向 (m/s) | 34.0 南西 (2020/7/8) | 29.8 南西 (2020/7/14) | 28.8 西北西 (2023/7/10) | 26.7 南 (2020/7/4) | 26.2 南 (2020/7/6) | 25.2 南西 (2012/7/6) | 24.7 南南西 (2015/7/1) | 24.7 南南西 (2010/7/12) | 24.2 南 (2018/7/4) | 23.7 南南西 (2010/7/11) |

統計期間：2003年7月から。ただし日最大10分間降水量、日最大瞬間風速・風向は2009年7月から。

第2表 関空島の通年の極値

| 要素名／順位 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 6位 | 7位 | 8位 | 9位 | 10位 |
|--------------------|--------------------|--------------------|------------------|--------------------|----------------------|-------------------|---------------------|-------------------|-------------------|--------------------|
| 日最大10分間降水量 (mm) | 21.5 (2023/6/2) | 17.5 (2013/7/6) | 17 (2020/9/1) | 16.5 (2012/7/7) | 15.5 (2014/10/13) | 15 (2010/7/13) | 14.5 (2019/8/30) | 14 (2023/7/10) | 14 (2022/4/29) | 14 (2012/10/17) |

統計期間：2009年1月から。

—— 事務局からのお知らせ ——

＜関空島ウェザーレポートについて＞

「関空島ウェザーレポート」についてのご意見・ご要望は、担当（藪内）のメールアドレス yabuuchi@met.kishou.go.jp まで、メールにてお願いします。

発行日：2023年8月10日
発行元：関西航空地方气象台
編集：航空気象懇談会事務局

関空島 WEATHER REPORT で使用する航空気象に関する用語の解説

1 気象観測施設の配置とデータ利用について

気象観測施設は、関空島の A-RWY(3500m)と B-RWY(4000m) 周辺に配置した屋外観測装置と、当台気象観測室(航空庁舎ペントハウス)に設置した気象観測報の作成、配信等の処理を行う屋内観測装置で構成する。

屋外観測装置からのデータは屋内観測装置に表示し、METAR-AUTO 報として 10 分毎に自動配信するとともに、屋上で行う目視による観測とあわせて航空観測気象報(METAR 報、SPECI 報)で配信する。

また、日本時間の 23 時 00 分～翌日 05 時 59 分の間は、全要素とも自動観測・自動判別結果を用いた METAR/SPECI 報(以下「自動 METAR/SPECI 報」という。)を通報する。自動 METAR/SPECI 報で通報する視程や雲、現在天気は目視観測とは異なる特性・特徴を持っている。

航空観測気象報で通報する風は「06L」の観測値である。障害等で「06L」が使用できない時は「06R、24R、24L」の順に代用して通報し、RMK に使用した風向風速計名を記載する。(例: WIND BY EQPT/06R)

2 本文中で使用する語句の定義等

VIS: 全周を見渡して半分またはそれ以上の範囲で共通した視程(卓越視程)を(m)で表す。なお、自動通報時間帯については、RWY06L の滑走路視距離観測装置で自動観測した値である。

CIG: 雲量が 5/8 以上の雲層のうち、一番低い雲層の雲底の高さを(ft)で表す。

RVR: 滑走路視距離観測装置で観測した滑走路視距離を(m)で表す。

風: RWY06L に設置した観測装置の値(関西国際空港の代表風)を、風向を真方位(°)で風速を(kt)で表す。

風配図は、RWY 06L の、正時から 1 時間毎の 10 分間平均風を、月毎の風向別に百分率で表す。

Calm(静穏)は、10 分間平均風速の値が 0.4kt(0.2m/s)以下の場合をいう。

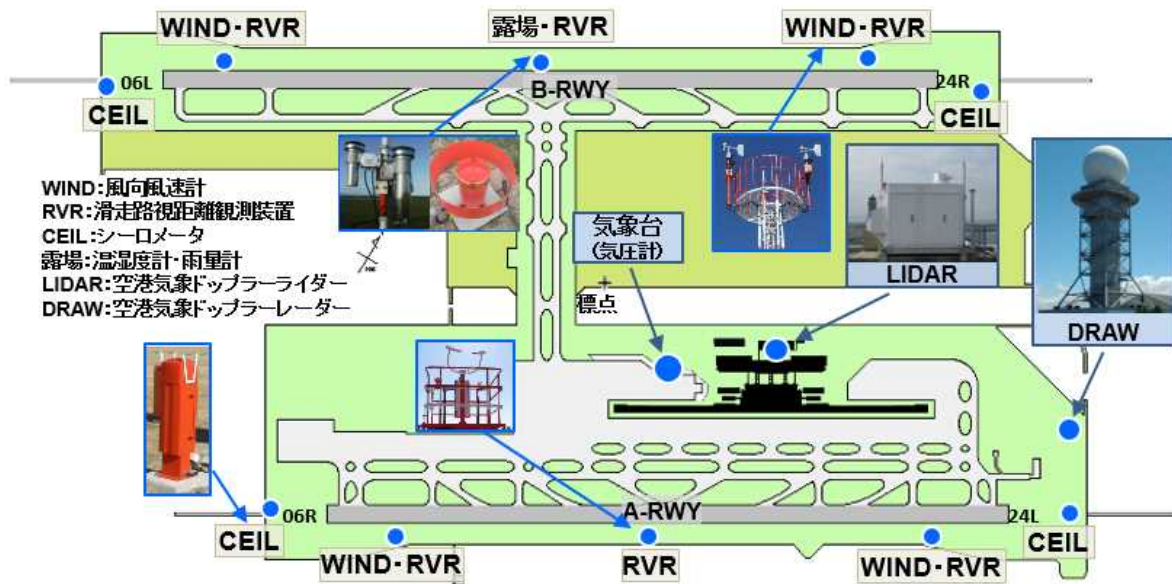
ガストは、平均風速を 10kt 以上上回る最大瞬間風速があった場合に報じられる。

ウィンドシアア: 鉛直方向又は水平方向の風速や風向の差をいう。ウィンドシアアのうち、観測された高度が 1600ft 以下(もしくは 1600ft をまたぐ高度)の場合は低層ウィンドシアアとする。

平年値: アメダスの関空島地域気象観測所として算出した平年値を使用している。

関空島の統計期間は、2003-2020 年

(ただし、日最大 10 分間降水量及び日最大瞬間風速は 2009 年から)。



関空島内の気象観測機器配置状況